

理一②

けんびきょう
顕微鏡の使い方を学習しましょう！

前回の課題で顕微鏡の各部分の名称を学習しました。どのように使えばいいでしょうか？P202を見ながら、()の中に言葉を入れていきましょう。この問題の答えをノートに書いていきます。

けんびきょう
注意！顕微鏡は目をいためるので、直しゃ日光の当たらない明るいところに置いて使います。

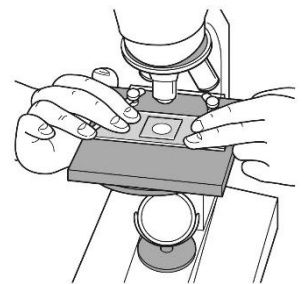


1 (①)を一番低い倍率にする。

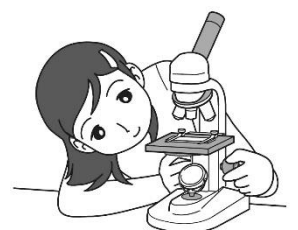
(②)をのぞきながら、(③)の向きを変えて、明るく見えるようにする。

2 (④)をステージの上に置き、観察したい部分があなの(⑤)にくるようにする。

※「スライドガラス」とは、顕微鏡で見たいものをのせるためのガラスの板です。



3 (⑥)から見ながら、(⑦)を少しずつ回し、(⑧)と(⑨)の間をできるだけせまくする。



4 (⑩)をのぞきながら(⑪)を回し、(⑫)と(⑬)の間を少しずつ広げて、ピントを合わせる。※間をせまくするように動かしてはいけません！



5 ^{たいぶつ}対物レンズや^{せつがん}接眼レンズを変えて、(⑭)を変える。

^{けんびきょう}顕微鏡で見ると、みるものの上と下、左と右が^{ぎやく}逆に見えます。

また、^{けんびきょう}顕微鏡の^{ばいりつ}倍率は^{せつがん}接眼レンズと^{たいぶつ}対物レンズの組み合わせで決まります。

^{ばいりつ}倍率を高くすると、より大きく見えます。

$$\text{倍率} = \text{接眼レンズの倍率} \times \text{対物レンズの倍率}$$

顕微鏡の使い方をインターネットの動画で見るとわかりやすいです。

見られる人は動画をチェックしてみましょう。

NHK for school (<https://www.nhk.or.jp/school/>)

「クリップ」 → 「理科」「中高」「顕微鏡の使い方」 → 「顕微鏡の使い方—中学」